

IVR ペーシェントケア研究会経過

	第 13 回	第 14 回	第 15 回
日 時	2018年10月20日(土) 15:00~	2019年10月5日(土) 15:00~	2021年10月2日(土)
会 場	チサンホテル宇都宮 富士の間	ホテルニューイタヤ 蓬莱の間	WEB 開催
参加人数	59名	78名	70名
演 題	<p>I : 座長 足利赤十字病院 新井 宏幸 先生</p> <p>『線量低減の具体的方法とは』 那須赤十字病院 増渕 裕介 先生</p> <p>『被ばく防護法を身に付ける』 栃木県立がんセンター 高橋 良 先生</p> <p>『IVRナースが患者さんに近づくタイミングと そのポジショニング』 栃木県立がんセンター 大和田 一美 先生</p> <p>II : 座長 栃木県立がんセンター 大和田一美 先生</p> <p>『CVポート管理』 栃木県立がんセンター 見目 京子 先生</p> <p>『IVRをスムーズに進める為の知恵』 済生会宇都宮病院 大築 慎一 先生</p> <p>III : 座長 総合南東北病院 今井 茂樹 先生</p> <p>『稀なIVR症例供覧 —BRTO、副腎静脈サンプリング、 気管支動脈塞栓—』 獨協日光医療センター 比企 太郎 先生</p> <p>『稀なIVR症例供覧 —脳血管IVR、脊髄動脈IVR』 足利赤十字病院 潮田 隆一 先生</p> <p>IV : 座長 栃木県立がんセンター 山本 孝信 先生</p> <p>『稀なIVR症例供覧 —経皮的ドレナージ、IVCフ ィルター、PTO—』 那須赤十字病院 山下 明 先生</p> <p>『HCC・TACEナビゲーション』 那須赤十字病院 水沼 仁孝 先生</p>	<p>I : 座長 足利赤十字病院 潮田 隆一 先生</p> <p>『水晶体被ばく線量改訂に備えて』 総合南東北病院 今井 茂樹 先生</p> <p>『テーブル周囲の被ばく防護について』 竹田綜合病院 松永 賢一 先生</p> <p>『消化器内科医の被ばく低減を考える(X-TV)』 済生会宇都宮病院 猪瀬 翔一郎 先生</p> <p>『2020年被ばく管理問題について』 済生会宇都宮病院 本多 正徳 先生</p> <p>II : 座長 とちぎメディカルセンターしもつが 藤栄 寿雄 先生</p> <p>『栃木県における救急IVR体制を考える』 獨協医科大学日光医療センター 比企 太郎 先生</p> <p>III : 座長 栃木県立がんセンター 山本 孝信 先生</p> <p>『IVR患者術前訪問と疼痛対策』 済生会宇都宮病院 佐藤 知子 先生</p> <p>『IVRナース・病棟ナースとの情報共有とIVR看 護記録』 足利赤十字病院 川島 忍 先生</p> <p>『IVR患者不安軽減方法と患者理解度確認方法』 総合南東北病院 長須 律子 先生</p> <p>『IVRカンファレンスとクリティカルパス』 栃木県立がんセンター 大和田 一美 先生</p> <p>『IVRナース教育』 那須赤十字病院 吉成 美津子 先生</p>	<p>《開会の辞》那須赤十字病院 水沼 仁孝 先生</p> <p>1 『ニッチな IVR症例 提示』 座長 : 芳賀赤十字病院 本多 正徳 先生</p> <p>『リンパ管の IVR』 済生会宇都宮病院 加藤 弘毅 先生</p> <p>『エンドリーク症例』 足利赤十字病院 御須 学 先生</p> <p>『外頸動脈の動注と塞栓術』 総合南東北病院 中里 龍彦 先生</p> <p>『IVCフィルター』 那須赤十字病院 水沼 仁孝 先生</p> <p>2 『CVポート管理』 座長 : TMしもつが 藤栄 寿雄 先生</p> <p>『化学療法終了後の管理について』 栃木県立がんセンター山本 孝信 先生</p> <p>3 『DSAテーブル周りのプロテクタ標準を求め て 施設別測定結果報告』 座長 : 太田西ノ内病院 大原 亮平 先生</p> <p>『Phillips』 総合南東北病院 内藤 信介 先生</p> <p>『Siemens & Canon』 済生会宇都宮病院 大築 慎一 先生 那須赤十字病院 増渕 裕介 先生</p> <p>4 『IVR患者のPCR検査状況アンケート結果報告』 座長 : 獨協医科大学 日光医療センター 比企 太郎 先生</p> <p>那須赤十字病院 豊田 豊子 先生</p> <p>5 『病棟目線での IVRペーシェントケア』 座長 : 自治医科大学附属病院 石内 史江 先生</p> <p>栃木県立がんセンター大和田一美 先生</p> <p>《閉会の辞》 那須赤十字病院 水沼 仁孝 先生</p>

IVR パーシェントケア研究会経過

	第 10 回	第 11 回	第 12 回
日 時	2015年11月21日(土) 13:00～	2016年10月1日(土) 15:00～17:00	2017年9月30日(土) 15:00～17:00
会 場	チサンホテル宇都宮 富士の間	ホテルニューイタヤ 蓬萊の間(東)	ホテルニューイタヤ 本館3階 天平の間
参加人数	67名	60名	52名
演 題	<p>I 座長 東京医科歯科大学 片田 芳明 先生 『 那須IVRとIVRパーシェントケア研究会の 歴史を振り返る 』 とちぎメディカルセンター しもつが 藤栄 寿雄 先生</p> <p>II 座長 獨協医科大学 楫 靖 先生 『 IVRにおけるタイムアウト ー当センターの現状についてー 』 栃木県立がんセンター 外来II看護師 大和田 一美 先生</p> <p>III 座長 宇都宮済生会病院 本多 正徳 先生 『 症例検討 』 済生会宇都宮病院 八神 俊明 先生 栃木がんセンター 山本 孝信 先生 足利赤十字病院 潮田 隆一 先生 獨協医科大学日光医療センター 比企 太郎 先生</p> <p>IV 座長 福田記念病院 兵頭 春夫 先生 『 非血管系IVRと救急を中心に ～保険の話題に触れながら～ 』 那須赤十字病院 水沼 仁孝 先生</p>	<p>I 座長 とちぎメディカルセンターしもつが 藤栄 寿雄 先生 『 タイムアウトとその現状 ～事例症例紹介～ 』</p> <p>① 脳動脈瘤： 足利赤十字病院 潮田 隆一 先生</p> <p>② HCCのTACE： 那須赤十字病院 三浦 剛史 先生</p> <p>③ 下肢PTA： 済生会宇都宮病院 八神 俊明 先生</p> <p>II 座長 栃木県立がんセンター山本 孝信 先生 『 ハイブリッドオペ室の現状 ～TAVIを例にして～ 』 獨協医科大学病院 心臓・血管内科 那須野 尚久 先生</p> <p>III 座長 総合南東北病院 今井 茂樹 先生 『NBCAの使用法は適切か？：最近の発表から 考える』 獨協日光医療センター 比企 太郎 先生</p> <p>IV 座長 済生会宇都宮病院 本多 正徳 先生 『 IVRナースの教育とキャリア形成 について(アンケート実施) 』 那須赤十字病院 福西 由貴子 先生</p>	<p>I 座長 栃木県立がんセンター 山本 孝信 先生 『 IVR患者のアメニティー 』 獨協医科大学日光医療センター 比企 太郎 先生 『 クリニカルラダーを活用したIVR看護教育』 栃木県立がんセンター 大和田 一美 先生</p> <p>II 座長 東京女子医科大学東医療センター 片田 芳明 先生 『 被ばくが多かった症例と低減の術～診断レベ ルを交えて～ 』 那須赤十字病院 増淵 裕介 先生</p> <p>『 透視(X-TV、DSA、ポータブル)の被ばく』 足利赤十字病院 新井 宏幸 先生</p> <p>III 座長 とちぎメディカルセンターしもつが 藤栄 寿雄 先生 『 IVR患者の鎮静と疼痛対策 』 済生会宇都宮病院 本多 正徳 先生</p> <p>『IVRの基本手技：基本手技を知らずにおこるト ラブル防止の為に』 足利赤十字病院 潮田 隆一 先生</p> <p>『 使用器具の医療保険カバー率 』 那須赤十字病院 水沼 仁孝 先生</p>

IVR パーシェントケア研究会経過

	第 7 回	第 8 回	第 9 回
日 時	2012年10月20日(土) 14:00～	2013年10月5日(土) 14:30～16:05	2014年10月4日(土) 15:00～17:00
会 場	那須赤十字病院 2F マイタウンホール	寿泉堂綜合病院 5F 大会議室	済生会宇都宮病院 2階 グリーンホール
参加人数	55名	36名	60名
演 題	<p>*那須赤十字病院 施設見学</p> <p>I 座長：獨協日光医療センター 比企 太郎 先生</p> <p>『IVRの基本的な手技から最新手技の紹介』</p> <p>足利赤十字病院 潮田 隆一 先生</p> <p>II 座長：下都賀総合 藤栄 寿雄 先生</p> <p>『看護師からみた被曝教育について』</p> <p>自治医科大学病院 中田 学 先生</p> <p>III 座長 総合南東北 今井 茂樹 先生</p> <p>座長 済生会宇都宮 本多 正徳 先生</p> <p>～電子カルテ時代における看護記録と 物品請求の入力について～</p> <p>1. 『リアルタイムでの看護記録を求める為に』</p> <p>足利赤十字病院 柏瀬 美香 先生</p> <p>済生会宇都宮病院 床井 純子 先生</p> <p>2. 『ステントグラフト内挿術における バイタルサインのリアルタイム転送』</p> <p>済生会宇都宮病院 佐久間 貴志 先生</p> <p>3. 『物品請求の電子化について』</p> <p>済生会宇都宮病院 床井 純子 先生</p> <p>那須赤十字病院 田谷 恵美子 先生</p>	<p>I 座長：総合南東北病院 三瓶 孝 先生</p> <p>『IVR専門診療放射線技師への険しい道のり』</p> <p>那須赤十字病院 増淵 裕介 先生</p> <p>II テーマ：被曝管理について</p> <p>1. 座長：星総合病院 白石 嘉博 先生</p> <p>『最近の代表的なIVR手技の 被曝線量とその管理』</p> <p>那須赤十字病院 山下 明 先生</p> <p>2. 座長：済生会宇都宮病院 小林 桂 先生</p> <p>『メーカー別IVR被曝線量低減の工夫について』</p> <p>*シーメンス担当：</p> <p>済生会宇都宮病院 佐久間 貴志 先生</p> <p>*東芝担当：</p> <p>獨協医科大学日光医療センター 金田 幹雄 先生</p> <p>*GE・フィリップス担当：</p> <p>総合南東北病院 三瓶 孝 先生</p> <p>3. 座長：太田西ノ内病院 小林 弘子 先生</p> <p>『被曝に関しての知識アンケート』</p> <p>那須赤十字病院 水沼 仁孝 先生</p> <p>III テーマ：CVポートについて</p> <p>座長：総合南東北病院 今井 茂樹 先生</p> <p>『CVポートの管理方法とその教育方法』</p> <p>講師 那須赤十字病院 和田 慎司 先生</p>	<p>I 座長 兼 コメンテーター：</p> <p>足利赤十字病院 新井 宏幸 先生</p> <p>『IVRにおける4K, 56inch Displayの効果 ～解像度、視認性からみる有用性～』</p> <p>那須赤十字病院 増淵 裕介 先生</p> <p>II 座長：那須赤十字病院 野原 往子 先生</p> <p>『看護師による静脈注射の 院内認定制度についての現状と今後』</p> <p>足利赤十字病院 外来・検査治療部門放射線科 斎藤 広美 先生</p> <p>『当院での静脈注射への取り組み』</p> <p>済生会宇都宮病院 放射線外来 看護師 床井 純子 先生</p> <p>III 座長：足利赤十字病院 潮田 隆一 先生</p> <p>『本邦におけるCVセンターの現状と 当院における運用』</p> <p>総合南東北病院 放射線科 青島 雅人 先生</p> <p>『当センターにおけるCVカテーテル挿入・ CVリザーバー留置について』</p> <p>栃木がんセンター 放射線診断部・IVR科 山本 孝信 先生</p>

IVR パーシェントケア研究会経過

	第 4 回	第 5 回	第 6 回
日 時	2009年10月3日(土) 15:00~17:00	2010年10月16日(土) 15:00~17:00	2011年10月1日(土) 15:00~17:00
会 場	ラフレさいたま 4階 櫓の間	済生会宇都宮病院 グリーンホール	ホテルニューイタヤ
参加人数	名	名	名
演 題	<p>講演</p> <p>座長 大田原赤十字病院 水沼 仁孝 先生</p> <p>1. 『 救急IVRの診療体制について 』 自治医科大学附属病院 中田 学 先生</p> <p>2. 『 DSA等の動画像の取り扱い (電子カルテ導入に向けて) 』 済生会宇都宮病院 小林 桂 先生</p> <p>3. 『 透視画像の画像記録 (リスクマネージメント) 』 大田原赤十字病院 山下 明 先生</p> <p>4. 『 クリニカルパスの電子運用 ー富士通 (EGMAIN EX) 』 獨協医科大学日光医療センター 比企 太郎 先生</p>	<p>1. 看護師</p> <p>座長 下都賀総合病院 藤栄 寿雄 先生 ~IVR認定看護師 資格取得の条件~ 『 試験分析 』 獨協医科大学 日光医療センター 比企 太郎 先生</p> <p>『 認定 I V R 看護師講習会テキスト 内容の評価 』 下都賀総合病院 藤栄 寿雄 先生</p> <p>『 資格取得後の待遇アンケート 』 大田原赤十字病院 森 貴美子 先生</p> <p>2. 診療放射線技師</p> <p>座長 自治医科大学附属病院 中田 学 先生 『 HCC-TAEの場合にどれくらいの 生涯累積線量、被爆量になるのか 』 大田原赤十字病院 山下 明 先生</p> <p>3. 医師</p> <p>座長 足利赤十字病院 潮田 隆一 先生 『 Artis zeego導入によって 何が変わったか? 』 済生会宇都宮病院 大築 慎一 先生</p>	<p>テーマ :</p> <p>IVR パーシェントケアに必要な被曝防護の知識</p> <p>1. IVR ー南東北病院</p> <p>2. 整形外科領域 ミエロなどX線TVで実施する穿刺 ー自治医科大学付属病院</p> <p>3. 整形外科領域 手術室 ー獨協医科大学病院</p> <p>4. RI / RET ー済生会宇都宮病院</p> <p>5. 内視鏡 IVR ー獨協医科大学日光医療センター</p> <p>6. ナースの IVR 教育に望む事 IVR ナースの初期教育項目 ー足利赤十字病院</p> <p>7. 病棟ナースの IVR 教育に望む事 ー下都賀総合病院</p> <p>8. IVR に関する類似語、類義語、類別化 ー大田原赤十字病院</p>

